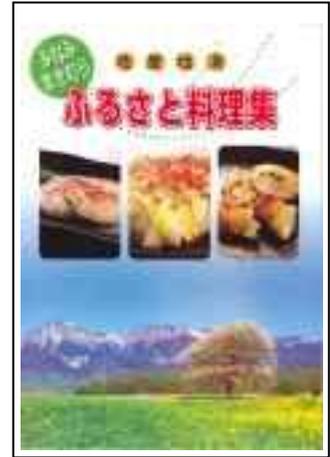


## 地産地消 南牧村ふるさと料理BOOK制作事業

### 取り組みに至る背景・事業の目的

南牧村の農産物で、昔から作られている料理の普及と、新たな料理を研究・開発し料理本を発行することで、地産地消に向けて村民一人ひとりが南牧村の農産物のおいしさを再認識する一助とする。

また、村を訪れた観光客等が、南牧村の農産物で作った料理を食べることによりイメージアップを図り、農産物の販売増加やブランド化を目指す。



【ふるさと料理集】

### 事業内容

- 地元産の野菜を活用した家庭料理を村民から募集し、応募があった料理を実際に調理し、試食を行いながら考察を行った。
- 料理本を作成し、村内各戸に配布するとともに、農産物直売などのイベントで料理本を配布し、南牧村産農産物等のPRを行った。
- 宿泊業者や飲食店に料理本掲載の料理の提供を依頼した。
- 老人学級や小学校の調理実習などで料理の活用を図った。



【料理の一例】

### 事業効果

- 冊子に掲載された新しい料理の村内への普及により、地産地消が促進された。
- 観光客等への料理の提供や冊子の配布により、南牧村産農産物等の消費拡大や村のイメージアップに繋がった。

### 工夫・苦勞した点、課題、今後の取り組みなど

- 料理評論家などをお願いするのではなく、日頃から家庭で調理されている料理を、食生活改善推進協議会等の村内7つの女性団体の協力を得て制作した。
- 家庭で調理する際には、調味料を量ることが少なく、応募料理の多くが「適量」とされていた。掲載する際には具体的な数量が必要と考え、計量を試みたが、この作業に手間取った。
- 村のホームページで紹介するなど、地道な広報活動を展開しながら、引き続き新たな料理の発掘に向けた取り組みを行っていく。



【応募料理の調理風景】

**【選定のポイント】**  
作成された料理冊子は、各戸配布や小学校の調理実習等での活用により、村内における地産地消の普及が図られたほか、村内飲食店での料理の提供や直売所での冊子の配布により、観光客へのPRが図られた。

団体名 南牧村	事業タイプ ソフト事業
連絡先 総務課 電話 0267-96-2211	事業費 982,998円
ホームページ <a href="http://www.minamimakimura.jp/">http://www.minamimakimura.jp/</a>	支援金額 573,000円
メールアドレス <a href="mailto:kikaku@vill.minamimaki.nagano.jp">kikaku@vill.minamimaki.nagano.jp</a>	